

# はばたき

■発行／秋田県大仙市教育委員会 太田公民館  
TEL0187-88-1119



この QR コードから「はばたき」  
バックナンバーへ

## ・巻頭言

師走となりました。この2年はコロナ禍の中で過ごし、マスク姿もすっかり日常生活に溶け込んでいます。来年こそは社会活動に制限の無い年にしたいものです。

## ・今月の主な活動

やきもの教室（12/16）  
山登り教室（12/19）  
親子陶芸教室（12/19）  
大台スキー場オープン（12/25）

## 令和3年度「第57回全県花だんコンクール」で快挙！



受賞後のご夫妻（秋田市遊学会）と出品された花壇

南小神成の後藤圭子さんが、県内の個人・企業・団体・学校など全部で145件の中から、最高賞「秋田県知事賞」を受賞されました。個人での同賞の受賞はコンクール史上初です。

これからも、後藤さん花だんを楽しみにしております。



【後藤ご夫妻へのインタビュー】大仙市HPふるさとブログから花づくりへの情熱と楽しさ、そして苦勞していることなど、作り手の率直な言葉が述べられています。

←QRコードから

## 山登り教室（11/7・21）



登山靴の紐の結び方を学ぶ

来年の登山実習に向けて、新たに山登り教室が開講しました。

第一回目は、「登山をはじめるまえに」と題し、山の選び方、登山用具、山岳事故など基本的情報を学びました。

第二回目は、登山の基礎について列の組み方・歩き方、登山のマナー、ロープワークなどを学びました。

参加者26名（講師5名、職員1名）

## 親子陶芸教室の開講（全3回）



何ができるのかな？

粘土をこねながら、親子で同じ目的と時間を共有し、無から形を生み出す楽しさと作品が焼き上がったときの喜びや感動を共に味わい、親子の絆と豊かな心をはぐくむことを目的に「親子ふれあい陶芸教室」を開催しています。

第1回目は、成形作業を行いました。2回目以降は色付け・仕上げを行います。

参加者8名（講師おおた陶芸同好会4名）

## やきもの教室の開講（全4回）



陶芸家の気分で

陶芸をしてみたいけど、どうしたらいいの…という初学の方のための陶芸教室です。

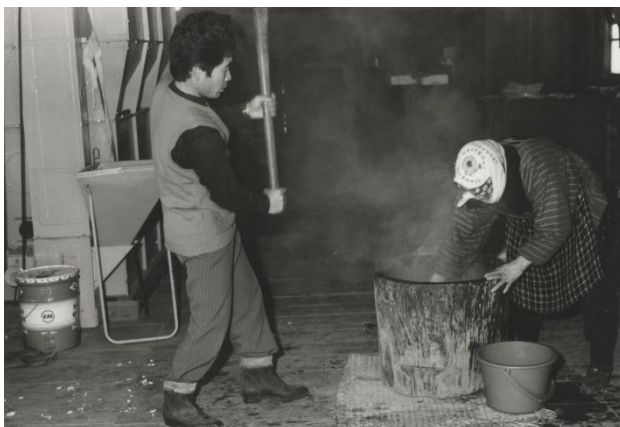
成形・素焼き・施釉・本焼き・仕上げを全4回にわたり、おおた陶芸同好会の講師陣が優しく丁寧に指導してくれます。

この講座で陶芸の魅力にみせられて、本格的に陶芸の道に進む方も少なくありません。

ものづくりの楽しさを学べる場所です。

## 『太田町史』を読む！（全12回）

### 第9回 餅・もち・MOCHI！



杵と臼での餅つき  
今ではめずらしくなった

米作りも一段落すると、年取りを迎える準備が始まります。年取りには普段とは違う食べ物をこしらえるため、それらの食材の購入や神々に捧げるための餅づくりが各家庭で行われます。県南地方では12月8日には薬師様の年取りとして“病焼（やまいやき）”のおやきが作られ、今後一年の無病息災を祈る行事が現在も続いています。正月の餅づくりは大正月12月27（又は28）日と小正月1月13（又は14）日の二回行

われます。町史1100ページを見ると、各集落で様々な餅が作られていました。餅は農村部の家庭で正月に限らず祝い事等でつかれ、近所に振舞われました。餅配りは子供の役目であったそうです。いまアメリカでは求肥に包まれたアイスが大人気で“MOCHI”と呼ばれています。